

おかるてん便り

OKARUTEN PRESS



この子のすこやかな成長を願って。
想いをおしるしに託す「初まいり」

おかるてんさんのおしるしに どうか無事で…との想いを込めて。

子どもにとっての初めてのおまいり

日本には古くから、子どもの成長を祝う風習やしきたりが数多くあります。特に1歳までは、子どもにとって「初めて」のことが多いため、行事もたくさん。名づけの儀式である「お七夜」からはじまり、「初まいり（初宮まいり）」「お食い初め」「初節句」…。どれも、どうぞこの子がすこやかに成長してくれますように、との願いからうまれたものです。

「初まいり」は、無事に出産を終え、母と子が一緒に初めて寺社へと参拝をする行事。根づいたのは、室町時代のことです。当時は、「産土詣」（うぶすなもうで）と呼ばれ、その土地の守り神である産土神に赤ちゃんが無事生まれたことを報告し、すこやかな成長を祈るものでした。時代は違っても、母の想いはただひとつ。昔も今も、どうか無事で生きてほしいと願う気持ちに変わりはないのでしょう。

おまいりの作法は、それぞれの神社やお寺によって異なりますが、普段どおりのおまいりで、ていねいに行う場合は、家族でお祓いを受けます。男子は生後31日、女子は生後32日におまいりするのがよいと昔はいわれていましたが、まだ生後間もない子との外出は何かと不安です。母体もまだ完全に回復しているとはいええない時期、どうしてもこの日にと無理をするのではなく、生後1ヵ月ごろからお百日を迎える生後3ヵ月までに済ませるのがよいようです。

金倉寺の「初まいり発育順調祈願」は、我が子のすこやかな成長を祈るとともに、母と子の絆を確かめ合う時間でもあります。無事の成長を祈って女性と子どもの守り神であるおかるてんさんに祈りを捧げ、額におしるしのお加持をすることで、お子様の健康と幸せを祈ります。

昔からずっと受け継がれてきた「初まいり」。その時間を過ごしたことは、成長した子ののちに振り返ったときにも、心に残るものとなるでしょう。すくすくと成長を続けてほしい。家族の想いを一身に受けた記憶を心に刻み、一人ひとり未来に向かって一歩ずつ一歩ずつ歩んでいく。そのお手伝いをできるのが、わたしたちにとって何よりの幸せです。どうぞ、ご家族と一緒に、ゆったりとした気持ちでおまいりいただければ幸いです。



おかるてんさんにご守護いただけるようお加持を受ける赤ちゃんとお母様。お一人おひとりの無事の成長を願い、祈願いたします。



ご家族の皆様にも、赤ちゃんのすこやかな成長を願い、ロウソクと線香をあげおかるてんさんにおまいりしていただけます。

初まいに「ごきねんフォト」を

生まれたばかりの赤ちゃんとお出かけは何かと準備がたいへんなもの。初まいに越しになるお母様と赤ちゃんのご負担を軽減できないかと、金倉寺では写真プランを導入しました。

初まいに際撮影させていただいたお写真のなかからメインカットを含めた5点をカメラマンが選定。事前に2種4パターンのなかからお選びいただいた台紙にプリントしてお渡しするほか、焼き増しや年賀状にも使っていただけるようにデータも同時にお手元に。毎月、このプランをご利用できる初まいの日を設けております。



ごきねんフォト アルバムサイズ25cm×25cm・¥55,000 (税込)

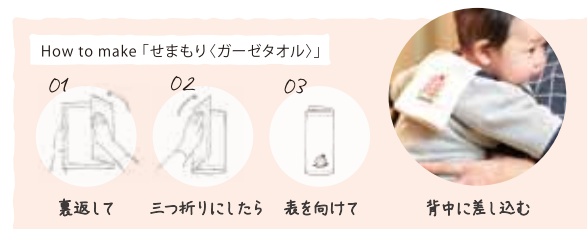
価格には、撮影料、アルバム1冊、撮影データCD、祈願料が含まれております。また、指定日以外でご希望の方は出張費(5,000円)にて対応いたします。

ずっと愛用できる

“せまもり”〈ガーゼタオル〉

病気や怪我をすることなく、ずっと健やかに。そんな母の想いから生まれた美しい風習「背守り」。背中に家紋代わりの文様をつけ、魔が忍び寄るのを防ぐという、この背守りを、もっと手軽にいつも身につけられるようにという発想から、ガーゼタオルタイプのせまもりは誕生しました。

汗をかきやすい赤ちゃんの背中に、このタオルをはさむことでザクロやおかるてんさんの刺繍が子どもたちをしっかりと守ってくれます。大きくなっても使えるというのも魅力です。



せまもり〈ガーゼタオル〉 32cm×38cm 3種セット ¥3,100 (税別)

やわらかく、吸水性の高いガーゼタオルは、品質の良い今治タオルブランドのもの。愛らしい色合いと刺繍に大人も使いたくなります。

金倉寺の NEW GOODS



柘榴香(塗るお香) ¥800(税別)



きめ細かなお香を指先にとり、首筋や手の内側などお好きな部分へお使いください。

女性と子どもの守り神である、金倉寺の「おかるてんさん」が手に持っているザクロ。金倉寺では、祈願をはじめる前に、子宝の象徴でもあるこのザクロの香りを練り込んだお香を、額とあごの先、胸元につけ、心身を清めていただいています。

祈願にきてくださった方からの問い合わせも多く、ご自宅で愛用したいのご要望も多いことから、このオリジナルの柘榴香を発売することに。

ふんわりと心地よく、どこか懐かしいような香りはリラックス効果も抜群。ヨガや瞑想時にお使いになる方もいらっしゃるようです。香水のように香りが強くないので、香水が苦手な方や赤ちゃんをお持ちのお母様にも安心してお使いいただけます。



金倉寺からのご案内

毎月16日はおかるてんさんのご縁日です

金倉寺では毎月16日の10時から14時まで「おかるてんさんのご縁日」として訶利帝堂を開放しています。子授けや安産、お子さまの心配ごとなど、子どもに関する願いはさまざま。自由におかるてんさんにおまいりください。副住職、香祥とちょっとしたお話を、というときもどうぞお気軽にお越しただけたら、幸いです。

同じような不安や悩みを持つ方同士のご縁が生まれることもあります。ザクロを使った飲み物を楽しみながら、ゆったりとした時間を過ごしてください。また、当日は祈願帳をご用意。ご記帳いただいた願いごとは、14時から副住職が祈願させていただきます。



願いごとが書かれた絵馬の数々。手描きの絵馬からお好みのものをお選びください。



不安や悩みはもちろん、ちょっとしたお話を楽しむ時間としても。

ざくろの Recipe

● チーズせんべいのザクロジャムのせ



材料 (2人分)

ザクロペースト	100g
きび糖	40g
レモン	1/4個
とろけるチーズ	4枚

【下準備】

レモンの皮はすりおろし、中身は絞ってレモン汁をつくっておく。

作り方

1. とろけるチーズをオープンシートにのせ、レンジ600Wで1分加熱。チーズがカリッとしたら皿に取り出しておく。
2. ザクロペーストときび糖、レモン汁、すりおろしたレモンの皮を混ぜ合わせる。※レモンの分量は好みによって調整
3. 鍋で10分ほど混ぜながら煮詰める。とろっとしたら清潔な器やビンに取り出す。
4. チーズせんべいの上にジャムを適量のせて完成。

〈編集後記〉

訶利帝堂で初まいりのお手伝いをしていて、祈願の前に赤ちゃんの額に押すおしろいを見て「これは何ですか?」と質問を受けることが度々あります。これは、魔除けとして赤ちゃんの額につける「あやつこ」と呼ばれるおしろいで、金倉寺ではおかるてんさんを表現するための一文字(梵字といいますが)をお祓い前に額につけます。この風習は地域ごとに違うようで、関西出身の方に聞いてみると、お家であらかじめ「大」を額に書いてから初まいりに向かうとか。地域や文字、時代は違えど、生まれて間もない我が子が無事に育ちますように、と願う親の気持ちの象徴であることに違いはありません。自分自身のことを思い起こしてみると、我が子を

初めて胸に抱いた時の喜び、退院して外に出た時に襲われた不安、慣れない子育てに日々奮闘して過ごした1ヶ月。それで「もう少し親としての自信と自覚を持ち、何とかすくすくと育ってくれた我が子を抱きしめて初まいりに臨んだ時の安堵の気持ち。ざっと誰しもが同じ思いを持って初めの数ヶ月を過ごすのではないのでしょうか。子どもが大きく成長して、育ることが増えれば増えるほど、我が子への期待が大きくなり、初めの頃の思いとは違ったものになるのかも知れませんが、それでも、時々には生まれて間もない頃の子どもの写真を見て思い出し、無事に健康に育っていることを感謝し、これからも彼らの成長を安心して見守れる日常であってほしいと願うのです。

